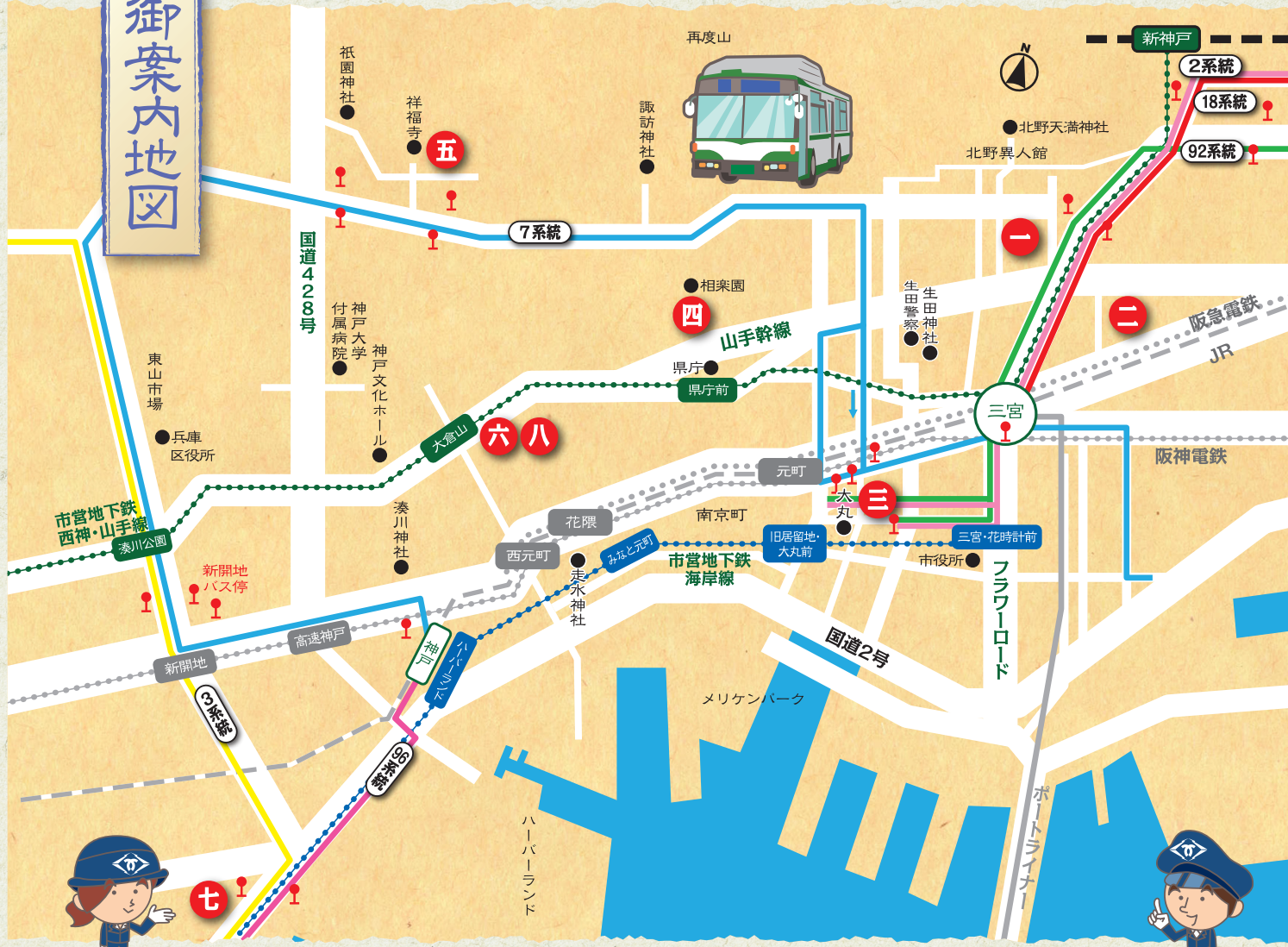




御案内地図



・八社巡りに利用する系統のみ表示しております。
 その他の路線情報は、地下鉄各駅等で無料配布している『市バス・地下鉄ご利用ガイド』をご覧ください。

- | | | |
|--|--|--|
| ① 一宮神社
中央区山本通1-3-5
TEL078-221-1281 | ② 二宮神社
中央区二宮町3-1-12
TEL078-221-4786 | ③ 三宮神社
中央区三宮町2-4-4
TEL078-331-2873 |
| ④ 四宮神社
中央区中山手通5-2-13
TEL078-382-0438 | ⑤ 五宮神社
兵庫区五宮町22-10
TEL078-361-3450(祇園神社) | ⑥ 六宮神社
八宮神社に合祀 |
| ⑦ 七宮神社
兵庫区七宮町2-3-21
TEL078-671-3338 | ⑧ 八宮神社
中央区楠町3-4-13
TEL078-341-6920 | |

【ご注意】ご朱印は17時までにお受けください。

市戸神
帳印朱御局通文



神戸 八社巡りについて

監修 田辺 真人
たなべ まこと

神戸の旧市街地東部、広い意味での生田神社の氏子地に「二」から「八」までの番号のついた神社があつて、生田神社の裔社と呼ばれていました。八つの社にはそれぞれ、天照大神と素戔嗚尊が剣玉を交換して生まれた三柱の女神と五柱の男神が祭られており、元来、一宮は北野村、二宮は生田村ときに葺屋荘全体、三宮は神戸村、四宮は花隈村、五宮は奥平野村、六宮は坂本村、七宮は兵庫津北浜、八宮は坂本村で鎮守として信仰されていました。九州からの帰途、神功皇后が巡拝された時の順に番号がつけられたとも伝説しています。古来、節分の日にこの八社を巡拝して厄を払い願いを祈る風習があり、今でも多くの人が八社を巡礼してご朱印を集めています。



いちのみやじんじや
一宮神社

ご祭神：田心姫命(たごりひめのみこと)
ご祭神は、福岡県の宗像大社より招かれたといわれ、大国主命の後とも信じられています。生成発展・航海交通安全・厄除の守護神として信仰されています。



アクセス 2・18・92系統 「加納町3丁目」バス停 徒歩約3分



にのみやじんじや
二宮神社

ご祭神：天忍穂耳尊(あめのおしほみのみこと)・応神天皇
ご祭神の天忍穂耳尊は、天照大神の命令で、日本の農作物がよく出来るように努力された神様とされています。



アクセス 2・18・92系統 「加納町3丁目」バス停 徒歩約5分





ごのみやじんじや
五宮神社

ご祭神：天穂日命(あめのほひのみこと)
ご祭神は、出雲国能美郡天穂日神社より招かれ、天照大神のお使いとして、国土発展と経営に努力された神様とされています。



よのみやじんじや
四宮神社

ご祭神：市杵嶋姫命(いちきしまひめのみこと)
この神は、広島県安芸の宮島より招かれたとされ、織田信長の命で荒木村重が花隈城を築くと、鬼門鎮護の神として信仰されました。芸能神として芸能人の崇敬も篤く、花隈芸者の守り神といわれた時代もありました。



さんのみやじんじや
三宮神社

ご祭神：湍津姫命(たきつひめのみこと)
ご祭神は、福岡県の宗像大社より招かれたといわれ、江戸時代には、尾崎藩主に篤く信仰されました。神戸開港の際、社前で神戸事件が起こりました。二宮神社の兄神と、年に一度の対面をされると伝えられています。



アクセス 7系統「五宮町」バス停 徒歩約5分



注意事項
ご朱印は、社務所が不在の場合、拜殿前に置いてありますスタンプのご朱印を押すか、西約500mの祇園神社社務所(078-361-3450)にてお受けください。



アクセス 地下鉄「県庁前」駅 西3出口 徒歩約3分



アクセス 2・92系統「三宮神社」バス停 下車すぐ 徒歩約2分
2・92系統「元町1丁目」バス停 徒歩約3分
7系統「三宮町2丁目」バス停 徒歩約3分





はちのみやじんじや
八宮神社

ご祭神：熊野杵櫛日命(くまのくすびのみこと)・素盞鳴尊(すさのおのみこと)
当社はもと楠通りの旧警察庁舎のところに鎮座されていましたが、その地に明治四十二年に旧神戸市役所を建設したため、現在の大倉山南東の地に移転されました。厄除守護神として信仰されています。



アクセス 地下鉄『大倉山』駅 東2出口すぐ



しちのみやじんじや
七宮神社

ご祭神：大己貴尊(おおなむちのみこと)
ご祭神は兵庫の地を開拓した神と信じられており、平清盛が大輪田泊修築に際して信仰を寄せたといわれています。航海安全・土地開発・縁むすび・厄除の神様とされています。



アクセス 3・96系統「七宮町」バス停 すぐ



ろくのみやじんじや
六宮神社

ご祭神：天津彦根命(あまつひこねのみこと)・応神天皇
当社はもと楠寺の前に鎮座されていましたが、明治四十二年十二月に楠高等小学校が新設され、八宮神社の社殿に合祀されました。古くから厄年の人の参詣が絶えません。



アクセス 地下鉄『大倉山』駅 東2出口すぐ

